



協 自 自  
調 律 主

次代を担う若人

# 筑 西

久留米市立筑邦西中学校  
学校だより 4-22号  
令和4年12月23日  
文責 校長 古賀 一英

## 2学期終業式において

2学期は、1学年のふれあい学級（日帰りに変更）をスタートに、文化発表会、2学年修学旅行などたくさんの行事を、感染対策を行いながら進めてきました。

生徒たちには、2学期の始業式で「自分で考え、判断し、行動する」力を身につけるように頑張ることを伝えていました。この約4カ月の間に生徒たちは、学校の中で様々な体験活動や授業を通して、経験を積み、「自分で考え、判断し、行動する」力を着実につけてきていると感じています。

この1年、保護者の皆様方には、本校の教育活動に対してご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。また、新年も教職員一同、生徒たちが「夢への挑戦」を達成できるようにサポートしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## 第2回地域学校協議会を開催

12月16日（金）に第2回地域学校協議会を開催しました。2時間目の授業を参観していただき、学校側から、2学期の生徒たちの状況やスローメディアの取組結果、学力向上の取組状況等について報告をしました。

地域学校協議会委員の皆様から頂いたご意見の一部を紹介します。

- ・スローメディアの取組で、メディア使用時間と学習時間の合計が、1年生は他学年より1時間短くなっている。時間の使い方についても調査をしたりするほうが良いと思う。
- ・三者面談など、保護者や生徒との面談時間をより効果的にするために、保護者や生徒にアンケートを取り、それぞれの家庭での課題を把握し実施する工夫も良いと思う。
- ・自学ノートの取組が効果的になるように、個別の課題に応じると意欲が増して良いのではないかなと思う。
- ・ここ数年で、生徒たちの学習に臨む態度が着実に向上をしている。校内には、学習の成果物等がたくさん掲示してあり、生徒たちをしっかりと見ていただいていることがうかがえる。

## VRを使った交通安全教室を実施

12月16日（金）5時間目に、久留米警察署の方を講師として、自転車の乗り方についての安全教室を実施しました。

VRゴーグルを使って、生徒代表が自転車や自動車の運転者等からの視点を体験し、交通ルールの大切さ等について学びました。これから大切な命を守る行動ができるようになってほしいと思います。



## 久留米市理科作品展で優秀賞に！

夏季休業中に創作した理科の自由研究を、久留米市理科作品展に応募しました。今年度は、文化発表会の時に、理科室に展示をし、見学をしていただいたところです。4名の生徒が優秀賞を受賞しています。

【優秀賞】金栗二千翔（1-2） 大石 美緑（1-3）  
松藤 あや（2-3） 高田 桔平（2-4）

## 第7回セーフコミュニティ標語で優秀作品に！

久留米市では、WHO（世界保健機関）が推奨する「セーフコミュニティ」の仕組みを活用し、安全・安心の取り組みを展開しています。

その中で、私たちの日常生活での事故やけがの予防策や行動のきっかけとなるような標語の募集が行われました。そこで、本校の2年生が国語の授業で学んだ俳句の表現をもとに標語を作成し応募したところ、応募総数2,417作品の中から2年2組福井望心さんの標語「つらいとき 助ける人がすぐそこに」が優秀作品に選ばれました。学習の成果が発揮できてたいへんうれしく思います。12月17日(土)正午～23日(金)13時まで、えーるピア久留米市民ギャラリーに展示されます。

## 「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生絵画コンテストで入賞！

佐賀県立宇宙科学館が開催された「宇宙の日」記念行事全国小・中学生絵画コンテストにおいて、372点の応募の中から、2年3組大塚泰賀さんが努力賞に選ばれました。

## 第24回ユネスコ子ども絵画展で入賞！

子ども絵画展は、子ども達が、地域の文化や自然を愛し、誇りをもって、守り、伝えて行こうとする気持ちを育むことを目的に毎年開催をされています。昨年度に続き、今年度も5名が入賞しました。美術科の夏休み課題の取り組みや美術部の活動から作品を応募しました。1月5日(木)～9日(月)正午まで久留米市役所2階に展示されます。

- 【日本ユネスコ協会連盟会長賞】松尾 舞花（3-3）「一番街」
- 【久留米市議会議長賞】大石 美緑（1-3）「玉垂れ宮の守り神」
- 【優 秀 賞】末續 みこ都（3-3）「朝日寺弘法寺」
- 【佳 作】米倉 かな（2-2）「夕方の空」
- 【佳 作】吉富 花菜（3-2）「庭園広がる美術館」

## 青少年読書感想文全国コンクール福岡県審査入賞！

第68回青少年読書感想文全国コンクール（全国学校図書館協議会、毎日新聞社主催）の県内最終審査があり、1万3128編の応募の中から、本校の生徒4名の感想文が入賞しました。

- 【特選】上野 和奏（3-3） 「ぼくたちはなぜ学校に行くのか。  
マララ・ユスフザイさんの国連演説から考える。」
- 【入選】石丸 咲樹（1-2） 「あの町で夏」
- 【入選】石橋 幸英（3-1） 「一瞬の風になれ」
- 【入選】園田 菜月（3-1） 「四畳半神話大系」

## 第90回全国書画展覧会で入賞

全国書画展覧会は、広島県熊野町が日本一の筆の生産量を誇る「筆の都」として、昭和6年から全国書き方展覧会として始まり、古い歴史と伝統を重ねています。

この展覧会で、2名の生徒が入賞しました。

- 【特選】松尾 舞花（3-3）※右の絵です。
- 【銅賞】黒岩 采夏（1-2）



## 福岡県「食品ロス削減」ポスターコンテストで入賞

福岡県では、食品ロス削減に関する啓発の一環として、平成29年度から「食品ロス削減」をテーマに、県内の小中学生を対象にポスターコンテストを実施しています。そのコンテストで、緒方優樹（1-4）さんが金賞を受賞しました。※右のポスターです。

